

関東

東海

近畿

官庁団体役員 上場企業役員会

昭和13年 寅年会

〒540 大阪市中央区本町1の2の14
 秀和ビル6階
 大阪経済倶楽部内
 ☎06-946-0025
 昭和13年寅年・関東・東海・近畿官庁
 団体役員・上場企業役員会
 幹事 濱田 守久

まいりました。その中で私は生涯忘れることができない感激を味わいました。それはテーブルからテーブルに私が移るとき、そのテーブルの方全員が拍手で送っ

現在、東海寅年会は西濃運輸社長長田口氏に案内幹事をお願いし、その素晴らしい人がから東海寅年会もゆるぎない組織として発展しております。九州寅年会

とはその意味において大変嬉しく思っております。現在昭和十三年寅年の国

寅の祭典全国大会七月七日 …大阪で会いましょう…



会長 濱田 守久 (高知)
 社団法人 大阪自治調査会
 大阪経済倶楽部

新年あけましておめでとうございます。平成元年七月四日近畿寅年会、平成二年十月関東寅年会、平成四年五月十三日東海寅年会と着実に歩んで

は私にとって大きな宿題として残っておりますが、今年こそ発足したきものと願っております。新年号にJR九州副社長長田中浩二氏にメッセージをいただいたこ

啓二氏に寄稿いただけたことは寅年会にとり大変誇りに思っております。本年七月七日南海サウスタワーホテルにて行います

まされ込んで、新年の御挨拶など申しあげることと不審にお感じの向きも多いかと思います。それは、唯々、皆様のお世話役濱田守久氏からの、極めて強烈な御下命に抗い切れなかったという事に尽きます。もともと、すでに一昨々年でしたか、公安調査庁長官当時、東京での寅年会のお集まりに参加させていただき、詰まらないお話をしたこともありますので、今更、エテ

なものでしょう。もちろん、それまで係わりのなかった未知の人との出会い、交流ということには、皆様も常々経験しておられるところで、別に珍らしいことでもないでしょう。しかし、それが、同一年といふところに大変な意味があると思えます。

残念ながら、私の知る限りでは、我々の同一年には、濱田氏のような人材がいないうで、皆様のような組織がありません。物真似猿としては悔しい限りです。皆様方の、この素晴らしい組織が、いよいよ発展されますことを、多分に羨やみながら、心より祈念いたします。



いよいよの発展を祈念 福岡高等検察庁検事長 栗田 啓二 (東京)

明けておめでとうございませう。昭和十三年寅年の会の皆様、お健やかに新年を迎えられたことをご喜び申し上げます。とこう書き出しますと、私も皆様のお仲間かと思われるかも知れませんが、私は、昭和七年の申年生れで、皆様のお仲間ではありません。か弱く、心優しいお猿さんが、何故、猛虎の集団に

「国民学校一年生でした。いわば戦争を意識して体験

そのものさえ経験してない訳です。我々のあたりの一年の違ひというものは、戦争体験を軸にした世界観、人生観に極度の影響を与えています。それだけに、同一年といふことは、嫌でも避けることのできないこの戦争の問題について、共通の体験的基盤を持つていることから、その後の体験の積み重ねである人間性の出発点が分かるという大変な利点があります。

謹賀新年

平成七年 元旦



世界へのゲートウェイ

南海難波駅直結
 南海空港特急「ラピート」が29分で
 関西国際空港へ。
 南海サウスタワーホテル大阪が、
 ベストアクセスをお約束いたします。

南海サウスタワーホテル大阪
 取締役社長 本田 龍三
 (昭和13年 寅年)
 〒542 大阪市中央区難波5丁目1番60号
 TEL.(06)646-1111

法務局から見た景気展望



最高検察庁検事兼
大阪法務局長
佐野 真一(東京)

大阪法務局は、近畿2府4県の6つの地方法務局を管轄し、いろいろな法務行政を担当しておりますが、そのひとつに、登記事務があります。不動産が売買などにより権利変動すると、不動産登記の件数が増加するわけですが、大阪法務局では、これを毎月集計し、

私は、平成6年の年頭に府内誌で、今年は、景気がゆっくり回復するだろうと、当時としてはいささか早すぎる景気回復予測をしたのですが、平成6年に入ると、登記件数は急激に増加し、20パーセント増の月もあり、増加傾向が明らかになりました。登記件数だ

明けましておめでとうございます。平成5年の8月に大阪に単身赴任してから早いもので、1年が経ちました。世の中はバブル経済の崩壊から長期の不況に突入し、長く暗い時が流れ、この間、リストラという言葉が至るところで流行語のようになりまして。

統計処理しております。この登記の統計処理を見ていると、平成3年、4年、5年と明らかな減少傾向が見られ、かなり深刻な不況を裏付けておりました。ところが平成5年の秋になるとこの減少傾向が止まって横這いに転じ、12月に入ると、ゆっくりと増加傾向に転じ始めました。

けから景気の回復を予測するのは大胆すぎますが、不動産が動き始めたことは確かであり、景気が良くなれば不動産が動くという過去の経験から見ても、景気が回復基調にあることは確かではないかと思うのです。私は、経済の専門家ではなく、本職は検事であり、刑事事件の専門家ですから

本好きである。活字中毒と言った方が正確かもしれない。とにかく視野のうちに活字がないと不安で仕方がない。

通勤用の手提げには読みかけと読む予定の本が何時も入っている。たまに本や新聞を持たずに電車やバスに乗ると、たちまち不安になり、急いで外の看板や社内への吊り広告の活字を追いかけることになる。

病弱だった子供の頃、本ばかり見ていたせいかもしれない。篤学だった母方祖父の本棚は各種書籍が豊富にあり、手にする本には事欠かなかった。仮名が振ってある講談本も揃っており、「赤穂義士銘々伝」や「岩見重太郎」などが本の面白さを教えてくれた。

今でも月に十冊ぐらいいは買うので、わが家は枕元トイレは言うに及ばず、階段などちょっと隙間がある本、ということになる。

家内もいつの間にか片づけののを諦めたし、大学生の次男が私に輪をかけて本読

みだから本や雑誌がどんどん溜まってしまふ。二年程前、嬉しいことに近所に大きな本屋が出来たので、特別な本以外は本屋を本棚代わりしようと思手に決めて、どんどん整理し始めた。それでも溜まるもので、次男は本の間に埋

もれて本を読んでいる有り様で、さすがに業を煮やした家内から、「本を整理するか、家を買換えるかど

ちらかにして下さい」という途轍もない要求が出た。止むなく去る週末、次男と二日かりで、散在する本を整理し、比較的きれいな

な文庫本約二百冊、ハードカバー百冊余を選び、古本屋に来て貰った。いずれも思い出のある本である。い

円出した。さらに、「二、三冊を手に取り、「ああ歴史物もありますね」と言いな

その日は家族で近くのラーメン屋に直行。ビールと餃子、ラーメンを食べたら、貰った代金分がちょうど支払いで消えた。

皆で大笑いした後、急に無口になって帰路について、あの時の満腹感と、何処かにぽっかり穴が空いたような気持ちの奇妙なアンバランスは忘れることが出来ない。



三菱商事株式会社
人事担当兼人事部長
取締役 古川 治次 (鹿児島)

平成6年も、例年と同様色々なことがあった。長鳴・巨人軍の「日本一」は彼の「不滅宣言」を実証し、今や「野球観戦」が趣味となった我々巨人ファンを感激させた。巨人軍のリーグ戦成績と国内総生産(GDP)の経年変化が、実にピタリとリンクしているというデータを見るまでもなく、日本経済は間違いなく上向きである。一閑話休

旅行がもっと楽しくなる、というゴルフ下手だが旅行好きの妻の作戦に乗ったのである。

さて、寒い冬の時期にレッスンを始めたのは、スクールが空いていて割り安だからである。数回のレッスンでライセンスがとれる筈

というところになって、9月の連休にサイパンのグロットという名所で初タイプを経験した。水深20メートルに洞窟があり、これを潜ってゆくのだが、トンネルの先の方から青い光が差し込み、これを抜けたと多彩なサンゴや熱帯魚が群れていて、正に別世界を遊泳する心地であった。どうやらSDというこの趣味も、詩吟と同様、年をとっても出来るし、なが続きしものである。

さて、次は60歳になって何を始めるか? その先は——? それは、その時考えればよい。蓋し、人間というのは「遊び」を発明する生きものである。「生きていく」ことの意味を「感動の実感」と「退屈のしぎ」の中に見出すとするなら、その最上のツールとしての「趣味」こそ不滅であろう。

「老」いても出来る趣味の次は「病」を得ても出来る趣味を求め、たぶん最後の「趣味」は「死に臨んで出来るもの」ということになりそうである。

不滅の趣味



清水建設株式会社
取締役
山田 勝康 (東京)

新幹線鹿兒島ルートに沿って人口は、約1,000万人と言われている。さて、話は少し変わるが、新幹線が博多まで来てから20年になろうとしている。それ以来、博多以西には少なからぬ変化がある。

高速交通時代の三種の神器は、空港、高速道路そして新幹線である。これらが揃って始めて人々は現代的な生活を満喫できるし、また、空洞化が始まっている九州地域の産業は息を吹き返して、更なる飛躍につながるであろう。

新幹線の建設は優れた政治的、財政的課題であり、その分野における先見性あふれる人物の活躍をこいねがっている。

今回のSDは実は、妻からの提案が発端であった。どこへ行ってもゴルフばかりでなく少し「海の遊び」も増やしたらどうか、海外

であったが2人一緒だと仲々予定通りにいかない。妻が呼吸器具(レギュレーター)というのを強く勧め過ぎて、歯がグラグラになってしまった。実は、数本の前歯が結婚前から義歯であったことがバレるといふオマケがついたが、兎に角5カ月後に目出たく2人揃ってライセンスを取得した。直ちにモグリに行こう

時代を先取りする眼力

九州旅客鉄道株式会社副社長
田中 浩二(佐賀)



新幹線で博多駅に着いて、そのまま改札口を抜けて街へ出てしまうと、ちょっと気付きにくいのが、実はこの駅の屋上は約100台収容の駐車場となつてい

る。昭和50年3月の博多開業以来そうなっているのだが、平成4年4月、その駐車場の上に3階建てのビルが忽然と出現した。

ワンフロア約3,300㎡、延べ1万㎡の貸事務所スペースができ、交通至便の立地条件から開業と同時に優良企業のテナントでほぼ満室となったそうであ

り余るといふことは殆どない。諸々の問題をクリアして、あえて断行した人物、それは当時の門鉄局長、現在の鉄建建設社長の高橋浩二氏と私は

り余るといふことは殆どない。諸々の問題をクリアして、あえて断行した人物、それは当時の門鉄局長、現在の鉄建建設社長の高橋浩二氏と私は

たかも知れない。諸々の問題をクリアして、あえて断行した人物、それは当時の門鉄局長、現在の鉄建建設社長の高橋浩二氏と私は

たかも知れない。諸々の問題をクリアして、あえて断行した人物、それは当時の門鉄局長、現在の鉄建建設社長の高橋浩二氏と私は

寅年会の皆様、明けましておめでとうございます。本年も、楽しく懇親させて頂きます。

さて、今年もアジアの年、とくに中国が引き続き注目を集めるのではないかと思っています。小生は、中国の歴史小説を愛読しており、3000年の変遷極まりない中国史に興味があります。

念願かなって10年前前に北京・鄭州を経て、解放間もない深圳を訪ねました。北京では天安門広場などの人の多さに驚き、又、万里の長城の雄大さに感嘆しました。鄭州へは、北京駅から早朝満員の列車で疲れはたして、たどり着いたことを思い出します。訪問の目的は、

中国雑感

株式会社東海銀行
専務取締役

前川 哲郎(富山)



小生が出向先の光学機器メーカーと中国側の技術の組立の提携でしたが、中国の総工師(技術部長)さんと覚書を取り交し、「大々の成功」と筆談したことが懐しく思われます。

ちはじめたばかりで、埃っぽい道路脇に小さな商店が並んでおりました。今は高層ビルが林立し、立派なホテルがあつて、以前に工場だったところも取り壊されてオフィスビルに変わって

その6年前程前、二度目に訪問し、続いて昨年9月、日中経済協会訪中団の団員として訪問し、中国のこの10年の変わり様に驚きました。北京には高速道路が出ており、道路も随分整備

ました。現地の合弁企業の方に聞きますと、今では人件費も高く、主力の部品工場などはさらに郊外の地方に移しているとのこと。このように今、世界で最も変化しているのは中

国でしょうが、訪中団での政府高官の話などからの印象では、やはりこの数年のすさまじい成長の副産物であるインフレに大変悩んでいると感じました。その為には金融政策や、不動産などの開発投資の抑制におおわらわりました。小生の感じでは、インフレの収束は少し時間がかかるように思いました。この他、国営企業の赤字や食糧問題、人口抑制など厳しい課題も多く抱えているわけですね。『社会主義市場経済』という歴史的背景が長い中国の歴史でどのような位置を占めるか興味あるところで、本年の皆様のご健勝をお祈りします。

新年あけましておめでとうございます。

昨年末、濱田会長より昭和13年寅年会の第5号新聞に何か寄稿するようにと依頼を受け、日頃の筆無精をかえりみず快諾しましたが、さて原稿の締め切り日が近づくと、慌てふためき考えあぐねた末、あまり一般の人々には馴染みの少ない、私の育ったディスプレイ業界のPRを厚かましくさせていただけばと思ひ大変恐縮ではございますが、筆を取った次第です。

一八九〇年代に入り、つくば市で国際科学技術博覧会(一九八五年)が開催されるに当たり、高度な技術開発や、エレクトロニクスを駆使したディスプレイ手法の導入など、時代に適合した技術が要求されると共

に、環境問題が世界的なテーマになっていく昨今、市場のニーズにマッチした環境にやさしいディスプレイを提案する事が環境創造産業にたずさわっている人間としてせめてもの社会貢献と考えております。

私の育ったディスプレイ業界



上田 裕章(大阪)
株式会社乃村工藝社
常務取締役

は、生産・販売・消費の三者をつなぐメディアとして順当な成長を続ける産業であるが、業界のルーツをさぐるに、社団法人日本ディスプレイ業界団体連合会の調査によれば、明治時代より商売として成り立っていた、広告業、貸し物業、書き物業、芝居関連業などの業種が今日の業界を形成し

て、この国際的なイベントのステージにおいて、ディスプレイ業界がつかつてない力を結集し万国博覧会の成功に寄与したことに、業界に対する社会的評価をいただき、又開催に関連して計画された公共施設や商業施設などにも、ディスプレイの重要性が認識され、

立民族学博物館(一九七七年)が竣工し、業界としてもソフト・ハードの技術を結果し、色々の施設に参画することにより、人々の目を惹きつけ、街の環境づくりに少しでも貢献し、新しい物にチャレンジすること、業界の発展につながったと思われ。

次代の共通項 —相利共生への道



株式会社大林組
取締役
藤縄 正俊(大阪)

に見え出していますが、産業界の動向に二年遅れで景気の波を受ける建設業界は、依然厳しい状況が続いており、外圧による国内市場開放、価格・技術の自由競争とともに、社会的にも公正性・透明性が強く求められています。性急な近代化の道を歩んできた日本も

があり、その方策として炭酸ガス排出量の少ない建材・工法などの技術開発と使用規制、運用時の省エネ化、建物の長寿命化などが挙げられます。特に長寿命化の効果として、ヨーロッパの街並みや建物の事例から一目瞭然と、耐久性のある構造・材料の採用とメインテナンスが良ければ、半永久的に寿命を保つことが可能であり、スクラップ・アンド・ビルドの消費型文化をやめ、省資源の考え方で共に建物を良質な社会的資産として生かすことも重要です。

「易」といえば、当たるも八卦、当たらぬも八卦、と言ふように、東洋の占いの本家であり、その原典である「易経」は、四書五経の一つとされる哲学書であります。ところで、この易経に出てくる卦の解説の言葉(繫辞と云います)には、今日でも日常困った時などの判断に役立つものが沢山あります。いくつか紹介いたしますので参考に。

「虎の尾を踏む、人を食らわず。柔にして剛を踏むなり。虎の尾を踏むに終ねばなりませぬ。踏んでし

「易」の易経に出てくる卦の解説の言葉(繫辞と云います)には、今日でも日常困った時などの判断に役立つものが沢山あります。いくつか紹介いたしますので参考に。

「虎の尾を踏む、人を食らわず。柔にして剛を踏むなり。虎の尾を踏むに終ねばなりませぬ。踏んでし

実践的易語録

大阪府建築部長
城戸 義雄(大阪)

「易」の易経に出てくる卦の解説の言葉(繫辞と云います)には、今日でも日常困った時などの判断に役立つものが沢山あります。いくつか紹介いたしますので参考に。

「虎の尾を踏む、人を食らわず。柔にして剛を踏むなり。虎の尾を踏むに終ねばなりませぬ。踏んでし

「易」の易経に出てくる卦の解説の言葉(繫辞と云います)には、今日でも日常困った時などの判断に役立つものが沢山あります。いくつか紹介いたしますので参考に。

「虎の尾を踏む、人を食らわず。柔にして剛を踏むなり。虎の尾を踏むに終ねばなりませぬ。踏んでし



年の替り目になると、旧年の手帳で一年間に何回、労働組合との協議や交渉に出席したかを数えるのが習慣になりました。入社後労働組合が長くなり、ローマ支店長に任命された時に、やっと航空会社らしい仕事だと、「フロムルーム(労務)

労務屋あれこれ

日本航空株式会社
取締役

兼子 勲 (東京)

トウローマ(羅馬)と駄洒落を飛ばしながら勇躍赴任したのですが、又バックトゥオラブルで、結局三十五年の会社生活中、労務関係が三十年、おまけに組合の数が多かったので最近一年に百数十回、ずっと記録していれば

多いことも珍しくありません。友人のフランス航空労務担当役員は、十四の労働組合相手に再建合理化策を説くのに汗をかいています。米国でも航空の労務関係は、職能別概念に立つ鉄道労働法で律せられている

い交渉しながらも、三十二年一度も争議に至らず始まりました。一方いわくつきの別の組合に、いきなり抜き打ちで組織化を迫られ、身の危険を覚悟しながら、徹夜続きで防ぎきれ

愛・座標軸・忍耐力をキープワードに長年努めていながら、毎回これで良かったのかと反省ばかりです。不況と航空産業の変化の中で、組合の理解を求めつつ合理化を進め、この三年間で人件費コストを二割以上

切り詰めました。ところがドルベースでの国際コスト競争力という面では、円高の昂進で帳消しになってしまい、社員に苦勞をかけたことを思うと割り切れない感もあります。リストラによるスリム化やエンジンニアリングによる改良は、畢竟、産業・市場の現状を前提での競争力強化であり、将来の競争力のためには、産業の変革を含む戦略が求められますが、労務屋としてはまだ前段の方でもがいているところです。

青年会の皆様への御無沙汰のお詫びを紙上で果たす機会を与えて下さった濱田幹事のお心遣いに感謝して駄文を載せて頂きました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



環境衛生金融公庫理事

瀬田 公和(山梨)

公務員の生活の終りに

昨年九月の人事異動で、三十年余勤めた厚生省を退職し、旅館、ホテル、理美容、クリーニング、各種飲食店営業など、環境衛生関係営業に政策的融資を行なっている環境衛生金融公庫の理事に就任した。

環境衛生関係営業には、旅館業法、食品衛生法、乳肉衛生法等の法律によって一定の衛生上の基準の確保が定められており、一方で中小零細の企業が多く、衛生水準の確保のために一定の公的融資が必要であると従来から考えられてきた。

分にあると思っていたが、この風の中に次第に巻き込まれ、またけつこう予算の説明や融資の審査もあって表面的には現役時代の延長のような毎日を送るようになってしまった。

三十年の「けじめ」をつけるために、家族は韓国の済州島に行きたがったが、すぐには飛行機の便がとれず、日本で韓国に一番近い島ということで、対馬に二泊三日の旅行をした。

三十年の「けじめ」をつけるために、歴史と伝説の国でもあることが分かる。実際に朝鮮に属したという歴史上の事実はないが、海神神社などに立つと遠い異国が感じられ、同時に私自身も人生の一つの時代が終わったという実感

私も十年ほど前には、衛生関係諸法を所管する局の課長をしたこともあり、何か古巣に帰ったような気持ちで、公庫の職をありがたにお受けしたが、実際に来てみると「特殊法人の廃止、見直し」など行政改革の嵐

と日本との複雑な外交交渉の窓口であって、第二次大戦後、当時の韓国の李承晩大統領が「対馬は韓国領である」と一時表明したこともあり、信長から秀吉の時代には、李氏朝鮮は対馬藩主の宗氏に重臣の官位を与

なつても博多に行くよりは釜山の病院に行ったようである。短かい旅とはいっても、魏志倭人伝の中でも「山陰しく、深林深く」と語っているように、対馬は「山国」でもあり、漁業を中心とす

が感じられる。やつと、心の整理が終ったという気持ちである。



賀正

平成七年 元旦

大阪経済倶楽部

専務理事 大山満根
〔立和産業株式会社〕
代表取締役



大阪経済倶楽部例会

新しい年を迎え、昭和十三年寅年の御同輩に思うこと。

本年で戦後五十年目を迎える。我々はわずかながらの戦争と、戦後の二つの貴重な体験をした。そして戦中戦後とも、ひとまず国への不満は二の次にして自ら生活するために行動した。

庭に野菜を作り、親の内職の手伝いを当然のこととした。まだ当時は米がなく弁当はふかしイモとか、うどん粉のダシゴで、量も充分ではなかった。でも弁当のない仲間には当然のこととして分けあつて心の中で満腹感を補った。ところで昨今の景気の早期回復は万民が願って止まないが、巷では国が悪い、あいつが悪い、こいつがどうだと他人事に



株式会社 よみうりランド取締役 三上 進(東京) 農学博士

健康管理のキーワード

している人が多い。これに国にも期待するが、我々でできる事はなんだ、かならずできる事があるはずだと、人に声をかけあつたらどうかだろうか、お互いのは

定 家庭の無事と、健全な心のあり方の満足を日々心に描いていたならばどのような結果を生じるだろうか。日々楽しみにする。

をまっとう、その時までおつきあい願いたい。医者と異なる。地球環境の面からの健康維持に関する情報を私の研究ノートから引出してみた。残念ながらスペースの関係上、キーワードを列挙するにとどめるが、関心のある方は、このキーワードをみて図書館、医師、専門家を訪ねていただきたい。あなたの健康管理に対する概念が変わるでしょう。1、自己治療力の再認識、2、交流分析で自分を見る。3、アメリカの成功哲学とは。4、プラス思考法。5、バイオフィードバック装置。6、動物の体温を維持させている。8.5、14ミクロンの電磁波。7、マイナスイオンの効果。8、マイクログラスタの水が

どうした。9、水道局も使いたい飲料水のオゾン殺菌。10、今飲水の関心は、ミネラル・アルカリを越えている。11、畑にまいた農薬が、地面に浸み込まれた劇薬が人間の口に平等に入っていく理由。12、米肉・タマゴ等に入っている農薬、醤油・味噌に入っている防腐剤その他の食品添加物の除き方。完全無農薬野菜が無い理由。13、いわゆる慢性病がなぜ完治するのか。14、医師はなぜあなたの病気がこれで治ると云えないのか。

心のある方で一生青年でいられる。しかし健康でないと、それはつらい。どうか皆さん、健康を気にせず青春を語る寅年会になる事を願って。

「寅年会」が生まれ、立派に育っているのはなぜでしょう。寅年生れには何か使命感があり、好んで挑戦に立ち向かう気概と虎のような行動力があるからではないでしょうか。このような場で同じ志を持つ新しい仲間が出来れば大変心強く、

不思議と政変や紛争にめぐり合っており。一九六〇年代後期にはベトナム紛争を本省で担当し、一九七三年には第三次中東戦争をエジプトで経験し、一九八〇年のイラン・イラク戦争の勃発当時は本省で主管課長を務めました。「平家物

五方国も兼轄しておりましたので幅広く各地を見ることが出来ましたが、世界の最貧国と云われるこれら六カ国の奥地で接した老若男女の住民の力強い生活振りと幸せそうな明るい表情が強く印象に残っておりまして。こうした実態は世銀・

けることよりも人間の幸福を追求するような開発戦略を導入することが必要だと痛感されました。私は「足るを知る」哲学をアフリカから学ぶことが出来て感謝しております。

アフリカには「心のないところに足はついて行かない」という諺があります。各国の経済協力も相手国の立場に立つて手をさしのべるのでなければ心があるとは評価されません。私はセネガル在勤中この諺の精神に沿い、日本のODAにより地方の電化・海水の淡水化等のために太陽エネルギー

後も仲々収まらず、次は中国への普及に貢献出来たらとの漠然とした思いから中国語を始めるに至っております。このようにだいたいその夢を抱きながら、益々厳しさを増しつつあるこの世紀末を生き抜く考えでおりますが、縁があれば是非皆様とも力を合わせて行きたいと念じております。



太陽エネルギーを世界に広めよう

衆議院渉外部長 村田 光平(東京)

これからの人生に思わぬ楽しみと輝きが期待出来るかも知れません。

私は二年前より外務省から衆議院事務局に出向し、議会外交に携っております。この時期は日本の政治の一大変革期にぶつかりました。私はこれまで

「語」さながらの各国の最高指導者の哀れな転落振りをつぶさに見て来たせい、私は政治権力の恐ろしさと空しさを一倍感ずるようになっております。

私はアフリカのセネガルに大使として在勤し、二年半前に帰国しました。近隣

IMFの統計が数字で示すアフリカの救いのない暗さとはかけ離れたものです。むしろ、豊かさの中の不幸の存在を知る者にとっては貧しさの中の幸せは新しい発見であり、これに魅せられるものです。物欲を煽る経済発展のモデルを押しつ

い」という諺があります。各国の経済協力も相手国の立場に立つて手をさしのべるのでなければ心があるとは評価されません。私はセネガル在勤中この諺の精神に沿い、日本のODAにより地方の電化・海水の淡水化等のために太陽エネルギー

を導入することに全力を尽しましたが、相手国に喜ばれ、忘れられないよき思い出となつております。無尽蔵で安全な太陽エネルギーの普及は最も有効な環境対策であり、未来の世代のためにも世界中で大がかりに推進するべきものと確信しております。

アフリカで火がついた私の太陽エネルギー熱は帰国



産業廃棄物処理のパイオニア 大願グループ

大願興産株式会社 八尾市泉町一の一三七の TEL07291921888
大願クラッシュプラント株式会社 TEL0677091100
室生砕石株式会社 TEL0743812100
ステツブインカンパニー(株) TEL0743812130

社 是 今日生かされている 自分に感謝の心を持ち 我に悔いのない 粹に感じる人生を創ろう

謹賀新年

5月も半ば、久しぶりにバンコクを訪れた。空港ビルの外に出るとアジアの匂いが満ちていた。ジャカルタでもニューデリーでも感じたあの独特の匂い。懐かしい匂いだ。空港からバンコク市内に向かう。聞きしに優る交通渋滞だ。しかし、一面では急速に発展しつつあるアジアの有数の首都の喧噪ともいえる。日本ブランドの車の溢れる中を、三輪車のタクシー、オ

ある英語を使ってする仕事、なかなか通じない電話、ラバースチム、ドリアンとマンゴスチン、法律のあるが如く、なまが如き状態、物売りとの駆け引き、闊歩する軍人達、カリマンタンの奥地の村々、火焰樹とアゲンピリアの輝き、幸い東南アジアの料理と踊り等々これまでのいろいろな思い出が懐かしい。アジアが好きだ。アジアはいま大きく変わ

きと一体となって発展してゆくだろう。アジアと波動を合わせた企業が今後は成長してゆくだろう。個人企業、国のそれぞれのペースで真に心の通った交流が出来るか否か。これがこれからのアジアと日本にとって本当に重要になる。日本人はもつと隣国アジアを知る必要がある。アジアの歴史、文化、宗教などが余りにも我々は知らない。簡単な挨拶の言葉も知らない



アジア礼賛

ダイキン工業株式会社
常務取締役東京支社長 水野 哲(愛知)

トバイが走り廻る。街はビルが林立し、活気に溢れている。中国系、インド系などいろいろな人が混じり、ランブータン、マンゴなど熱帯の果物が店に並び、

ろうとしていた。発展し続ける経済を軸に、アジアは自信を持ちはじめた。来たべき21世紀はアジアの世紀だとアジアは主張しはじめた。日本は東端に、広大な中国圏を内包し、アセアンありはインドまでの拡がりを持つアジアは、相互に好影響を与えつつ、大きな歩みを進めた。日本経済も社会も、今後はこの大きな動

い。知ることが交流の第一歩であろう。例えば、小・中学校でアジアの言葉や歴史に関する授業を実施してみたらどうか。今回、アユタヤを訪れた時の句で小文を結びたい。並び立つ パゴダ(仏塔)の中を、ゆるぎ熱風(かぜ)の輝けり 王宮に、アゲンピリアの輝けり 暑に耐える パゴダに往時 思いたり

早いもので今年で終戦後五十年が経過する。我々昭和十三年生れの寅年にとつても、この五十年は極めて大きなかつテンポの早い変革であったと思う。今から五十年前の終戦前後の生活、環境と現在とを比べるとその違いの大きさに今更ながら驚きを禁じ得ない。私は東京に生まれ、空襲が激しくなる前に浦和に移り、ここで終戦を迎え中学



戦後五十年

そして今

なかつたが、爆弾、焼夷弾の怖さだけは充分に味わ

不安な毎日であった。当然の怖さながら食料は不足し

供なりに工夫したものである様な気がする。戦後五十年を迎えるに当

住友金属工業株式会社
常務取締役 八木 基雄 (東京)

心新たに決意する次第です。

た。耕耘機をはじめ、野菜に必要の道具一式を買って揃えてはみたものの、野菜作りの知識は殆どなく失敗の連続でした。本を読んだり、農家の人に教えてもらいながら毎年作物の数を増やして、今では年に数十種の野菜が作れるようになりました。

春から夏にかけての休日は殆どこの畑作業にとられてしまいます。昨年の夏は収穫も少なくなってきました。このため適当な時期に

我が家の畑では昨年の秋に植えた苺、玉葱等が地中にしっかりと根をはり春を待っています。会社では若い人達が順調に育つてくれるように見守っていきたく思っています。寅年会の皆さんにも是非私の作った野菜を試食してほしいものです。今年もまた忙しくなりそうです。



神姫バス株式会社
専務取締役 田中 徹 (兵庫)

野菜作りと人づくり

冬の眠りから覚め、草木が一面に芽を吹く日も、すぐそこまで来ています。二〇年ほど前のことです。我が家に隣接し約一五〇坪の畑があり、何の手入れもせず放置して置いたもので、夏には雑草が生い茂って近所に迷惑をかけていました。

そこで運動不足の解消を兼ね奮起一番、果樹と野菜作りをしようと決意しました。会社で人事部門を担当していた時、野菜作りと人材

場所を変えてやる、これが野菜の人事異動にあたります。また、いくらよい種、苗を選んでも土が肥えていなければなりません。野菜に適した土壌が必要で、これは組織のしつかりとした明確な職場づくりのことで、その他適度な水分補給と追肥は教育訓練、病気予防や害虫駆除、腕木等は健康・安全管理です。



名鉄運輸株式会社
常務取締役 長谷部 清光 (愛知)

徳

子の曰わく、
学んで思わされば則ち罔し。
思つて学ばざれば則ち殆うし。
子の曰わく、
徳は孤ならず、必ず隣

し子だ。遊びといえ、近隣の仲間と一緒に遊んでかくれんぼ、相撲、チャンバラ、川での魚とり、遊び道具は、手作りの竹とんぼ、竹馬、竹で作った水鉄砲、パチンコ、空缶にひもを通

れながら善悪の区別を学び、今日お前があるのは御先祖様のおかげだと日々仏前に手を合わせることを教えてくれ、学校では先生に悪さをしたと廊下に立たされ、眠ればチョークが飛ん

あり。最近ある会合で久し振りに目にした論語の一節である。我々十三年寅年は、敗戦というまさに貧乏時代の落

して作ったバカバカ、唯一の購入品はメンコにビー玉だ。自然の中で、多くの仲間と手作り、まさに青空教室だ。家の中では祖父が家長としてにらみを利かし、叱ら

できた。何事も自分勝手は許されない。大学一年、東京から岡崎への帰省時、準急東海号に並んで座った。熱海から老婆が乗り込んだ。席を譲り岡崎まで立って来た。老婆のお札の言葉で疲れたのはない。このような行動が自然の中に出来たのも、日々の教えが身につけていたのかかもしれない。しかし哀しき

かな今は出来ない。子供時代、自然に学び、家庭で学び、学校で学び、六才の今、自分にとりて何程の徳が身についたかは解らない。いえることは、こうして寅年会のメンバーになり、多くの友を得ることが出来た。「徳」なる言葉を広辞苑で引いてみた。(一)道をさと

った立派な行為(二)善い行いをする性格、身についた品性(三)人を感化する人格の力、めぐみ、神仏の加護(四)利益、もうけ、富とある。今自分は、人に徳があるように、会社を徳のある会社にした。又、今日日本は徳のある国といえるだろうか。「子の曰わく、徳は孤ならず。必ず鄰あり。」

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。以前から度々、濱田さんから寅年会に出席するようお勧めいただいておりましたが、昨年からようやく皆様のお仲間に入れて頂くことになりました。28年間勤め



株式会社熊谷組
専務取締役

吉崎 蓮一 (東京)

都市景観に思う

た往友銀行を退職し、6年前に熊谷組に入社し、現在、営業を担当しております。建設業界に入ると、町並みとか建物とか銀行員時代とは違った見方をするようになるものです。先日、ある先端産業で高成長を続けている企業が本社を新築したので、招待を受けて行

つてきました。高名な設計事務所が手掛けた建物でなかなか素晴らしいものと思えました。ただ、道路を隔てた反対側を見ますと古いマンションが建っていて、そこには洗濯物がズラリと干してあるという具合。日本の都市は個々の建物を見るに素晴らしいものがたくさん

ド、ミラノ、シドニーなどを回り、昨年は北欧4カ国の主要都市を見学しました。欧米の都市を見て気付くことは、個々の建物も非常に素晴らしいですが、何よりも街全体がひとつの作品のように調和がとれ、まとまっていることです。また、決して豊かではない北

においても欧米と比較すると規制が非常に多く、それが欧米の企業の本国への進出を妨げているという非難があります。しかし私が欧米を回った感じでは、都市の景観を守るという意味ではむしろ欧米の方が厳しいように思えます。公的にも個人的にも古い都市の中心部には日本よりもはるかに厳しい規制が敷かれ、時には都市機能を犠牲にしても景観を重視する都市もあります。日本は規制を緩める方向で進んでい

す。その一端を新しい職場で私も担いたいと思えます。最後になりましたが、寅年会の皆さんの本年のご活躍をお祈り申し上げます。



皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお申し込み申し上げます。私が初めてコースへ出たのは25年前で31歳の時でした。確かスコアは78と83でありました。

た。この5番アイアンは最後にヘッドが折れて飛んでいってしまうほどでしたが、その頃には、ようやくゴルフというものが解りはじめ楽しめるようになって



大和団地株式会社
社長

樋口 武男 (兵庫)

私とゴルフ



負けん気の強い性格も手伝ってゴルフに取り組むことになりました。練習場へも5番アイアン1本持ってよく通いました。

の深いスポーツであるとしみじみ解ってきました。練習をすれば成果は表れますが、少しでも迷いがあつたり集中力が欠けたりすれば、たちまちそれがスコア

に表れます。ラウンド中いくらナイアシヨットがたくさんあろうと、終わってみればこの数字が全てです。また逆にそれだからこそチャレンジする心を駆り立てられるのです。

ました。これからは、出来ればゴルフセットを1ターズまで揃えていって、毎月違うセットで楽しんだりするの面白いかななど思っています。



安くて良い
住宅の供給に
総力をあげる

株式会社ジョーコーポレーション
城建設有限会社
代表取締役社長 城下 堅司
奈良県五条市田園3丁目21-1
TEL 07472-2-9351~5
大阪市天王寺区上本町8丁目2-11
TEL 06-771-5961

医療法人 五風会 さっぼろ 香雪病院
理事長 院長 森 一也
札幌市豊平区真栄319番地 (〒004)
TEL 011-884-6878 (代表)
FAX 011-884-6731

医療法人 とうようかい 桐葉会
精神・神経・内科・歯科 木島病院
精神障害者社会復帰施設
援護寮 コミュニティ・ヴィレッジ
通所授産施設 コミュニティ・プラザ
老人保健施設 コスモス楽寿苑
院長 南 良 武
〒597 大阪府貝塚市森892
TEL 0724-46-2158
FAX 47-0600

医療法人 祥星会
聖ヶ丘病院
理事長 田所 祥克
〒788 高知県宿毛市押ノ川1196
TEL (0880) 63-2146(代)
FAX (0880) 63-2432

医療法人雄風会
理事長 生長 豊健
あしもり内科クリニック
〒701-14 岡山市下足守1900-1
電話 (0862) 95-1133(代)
加茂川診療所
〒709-23 岡山県御津郡加茂川町
下加茂1402-8
電話 (08673) 4-1661

近畿 幹事名

- 柿本 善也(奈良・奈良県知事)
- 城戸 義雄(大阪・大阪府建設部長)
- 佐野 眞一(東京・大阪府法務局長)
- 谷口 文夫(三重・大阪府教育委員会教育長)
- 土崎 敏夫(香川・大阪府市長室兼市長室理事)
- 中山 禎輝(大阪・京都府農林水産部長)
- 若杉 長英(大阪・大阪大学医学部教授)
- 新井 昭二(埼玉・京都ホテル常務取締役)
- 池田 昭彦(滋賀・近畿コカ・コーラボトリング専務取締役)
- 宇多小 路勝(京都・住友金属工業常務取締役)
- 植月 正章(鳥取・アシックス常務取締役)
- 植木 俊康(神奈川・日清食品常務取締役)
- 植松 高豊(静岡・光洋精工専務取締役)
- 上田 裕章(大阪・乃村工業社常務取締役)
- 尾崎吉 兵衛(大阪・トーマス常務取締役)
- 太田 智章(長野・日本債券信用銀行常務取締役大阪支店長)
- 大林 孝三(兵庫・フットワークインターナショナル社長)
- 大嶋 進治(新潟・蝶理取締役)
- 岡本 恭治(大阪・阪急電鉄常務取締役)
- 金田 安義(大阪・サンスター副社長)
- 川田 忠典(高知・奥村組取締役)
- 木村 宗祐(香川・アサヒビール取締役神戸支社長)
- 近藤 周平(大阪・阪神百貨店専務取締役)
- 佐藤 雅夫(大阪・東映取締役京都撮影所長)
- 櫻井 省己(茨城・住友電設取締役)
- 田崎征次郎(長崎・田崎真珠常務取締役)
- 田中 徹(兵庫・神姫バス専務取締役)
- 東郷 武(兵庫・大和ハウス工業副社長)
- 中神 靖雄(東京・三菱重工取締役高砂製作所長)
- 中岡 進(兵庫・イチケン専務取締役)
- 仲西 隆(奈良・南都銀行常務取締役)
- 長岡 壽男(大阪・大和銀行常務取締役)
- 花房正次郎(兵庫・新井組社長)
- 樋口 謙三(長崎・日立造船専務取締役)
- 樋口 武男(大阪・大和団地社長)
- 廣瀬 吉彦(東京・アーバンライフ社長)
- 廣田 雅良(兵庫・グイヘン常務取締役)
- 藤本 正和(東京・南海建設専務取締役)
- 藤澤 文典(岡山・近畿銀行取締役)
- 藤縄 正俊(大阪・大林組取締役)
- 本多 朗理(長崎・積水ハウス常務取締役)
- 水越 浩士(東京・神戸製鋼所専務取締役)
- 三品 二郎(京都・野崎印刷紙業専務取締役)
- 三島 一志(香川・ナショナル住宅産業取締役)
- 宮武健次郎(大阪・大日本製薬常務取締役)
- 森崎 中(香川・日本ハム常務取締役)
- 山脇 利捷(福井・松下電器産業常務取締役)
- 横山 善太(神奈川・日本航空取締役大阪支店長)
- 横石 正博(広島・南海電気鉄道取締役)
- ※濱田 守久(高知・大阪経済倶楽部会長)

東海 幹事名

- 坪井 敏之(愛知・愛知県総務部次長)
- 大谷 勲(石川・岐阜大学医学部教授)
- 磯山 隆夫(東京・東京海上火災保険常務取締役)
- 内川 晋(佐賀・トヨタ自動車取締役)
- 加藤 千麿(愛知・名古屋銀行頭取)
- 小島 暎孝(三重・住友電装常務取締役)
- 後藤 尚志(愛知・日新製鋼常務取締役名古屋支社長)
- 西垣 博之(岐阜・大垣共立銀行取締役)
- 長谷部清光(愛知・名鉄運輸常務取締役)
- ※濱田 守久(高知・大阪経済倶楽部会長)
- 真鍋 長久(福岡・明治乳業取締役東海支社長)
- 前川 哲郎(富山・東海銀行専務取締役)
- 三品 征三郎(愛知・ニチメン取締役名古屋支社長)
- 三井 隆(愛知・アイカ工業常務取締役)
- 村上謙一郎(岡山・清水建設常務取締役名古屋支社長)
- 矢野 武(愛知・新東工業常務取締役)
- 山口 寛之(愛知・日本電装常務取締役)
- 結城 司(茨城・愛知機械工業取締役)
- 若林 忠(長野・豊田通商常務取締役)
- ※田口義嘉壽(岐阜・西濃運輸社長)

関東 幹事名

- 荒瀬 眞幸(山口・日本放送協会放送総局理事)
- 伊藤 博行(愛知・住宅金融公庫副総裁)
- 岩井 國臣(福岡・河川環境管理財団理事長)
- 上野 博史(鹿児島・食糧庁長官)
- 鹿島 尚武(東京・住宅金融公庫理事)
- 河野 久(香川・参議院法制局第一部長)
- 近藤 憲輔(愛知・全日本航空事業連合会理事長)
- 坂本 吉弘(東京・通商産業省通商政策局長)
- 坂井 順行(岐阜・港湾建設技術サービスセンター顧問)
- 瀨田 公和(山梨・環境衛生金融公庫理事)
- 滝 実(東京・自治省税務局長)
- 武智 敏夫(愛媛・蚕糸砂糖類価格安定事業団副理事長)
- 田村 達也(広島・日本銀行理事)
- 南学 政明(栃木・日本輸出入銀行理事)
- 中島 孝夫(東京・会計検査院事務総局第五局長)
- 長瀬 要石(長野・機械振興協会副会長)
- 村南 立(東京・中小企業金融公庫副総裁)
- 角田 光平(東京・衆議院事務局渉外部長)
- 山本 貞一(石川・日本開発銀行理事)
- 黒川 高秀(大阪・東京大学医学部教授)
- 青木 繁(東京・三菱地所常務取締役)
- 猪熊 研二(兵庫・新日本製鐵取締役)
- 石川 俊満(福岡・帝人取締役)
- 石岡 征也(北海道・ハザマ取締役)
- 大塚 恵一(長崎・協和醗酵工業常務取締役)
- 榎本 恵一(香川・ジャスコ専務取締役)
- 大谷 治男(千葉・東急建設取締役)
- 大野 博司(和歌山・国際証券副社長)
- 押尾 公人(千葉・千葉銀行常務取締役)
- 兼子 勲(東京・日本航空取締役)
- 金丸 隆充(大分・日新製鋼常務取締役)
- 加藤 丈夫(東京・富士電機常務取締役)
- 川原 正美(福岡・殖産住宅相互取締役)
- 小林 靖弘(東京・日本長期信用銀行常務取締役)
- 佐久間彰三(福島・日本国土開発専務取締役)
- 佐藤 信武(新潟・イトーヨーカ堂副社長)
- 佐々木俊二(和歌山・オリックス常務取締役)
- 淡江 克彦(石川・東京海上火災保険常務取締役)
- 竹下 吉弘(富山・東洋信託銀行副社長)
- 田部井 正己(東京・第一生命保険常務取締役)
- 谷口 孝(栃木・ナショナル証券専務取締役)
- 田中 英夫(静岡・静岡銀行常務取締役)
- 田辺 信(大阪・日本信販専務取締役)
- 鶴田 治樹(東京・高砂香料工業常務取締役)
- 利光 國夫(東京・小田急電鉄常務取締役)
- 友森 宏(東京・日商岩井専務取締役)
- 土手 重治(高知・NKK取締役)
- 中野 利之(愛知・INAX常務取締役)
- 服部 辰雄(東京・三井海上火災保険常務取締役)
- 平林 浩介(東京・大日本印刷常務取締役)
- 日向 正己(神奈川・三菱信託銀行専務取締役)
- 姫田 昌孝(徳島・太平工業取締役)
- 福永 茂樹(鹿児島・クリナップ取締役)
- 古川 治次(鹿児島・三菱商事取締役)
- 細谷 昌平(愛知・不動建設専務取締役)
- 幸生(東京・日清紡常務取締役)
- 前田 格義(神奈川・和光証券常務取締役)
- 真鍋 勉(神奈川・三井不動産常務取締役)
- 益本 巽(広島・全日本空輸常務取締役)
- 松本 正幸(奈良・三菱石油常務取締役)
- 松井 惇夫(東京・秩父小野田常務取締役)
- 三上 進(東京・よみうりランド取締役)
- 南 俊輔(神奈川・三菱レイヨン取締役)
- 宮本 進(東京・三井物産取締役)
- 茂木賢三郎(千葉・キッコーマン常務取締役)
- 横島啓太郎(大阪・住友商事取締役)
- 吉崎 蓮一(神奈川・熊谷組専務取締役)
- 吉田 彪(福岡・中外製薬取締役)
- 吉野平八郎(兵庫・マルエツ専務取締役)
- ※濱田 守久(高知・大阪経済倶楽部会長)

新年例会

- 1月19日(木) 東海寅年会
18:30 名古屋観光ホテル
講師 近畿寅年会
- 1月31日(火) 近畿寅年会
18:30 ホテル阪神
講師 三菱重工(株)高砂製作所
取締役所長 中神靖雄
- 2月9日(木) 関東寅年会
18:30 ロイヤルパークホテル
講師

この会の構成

国会議員、省庁部長以上、都、道、府、県、市(市は衛星都市含まず)部長以上、上場企業役員、団体役員、大学は医学部教授。

※この会は一度例会に出席されますと、永久に資格を得ることになります。

入会金は頂いておりません。

この回を運営維持していくため、維持費として年間¥10,000を頂いております。ぜひご協力の程、よろしくお願いたします。

振込先

- ◎関東寅年会
三菱銀行大阪支店(店No520)
普通預金口座No.0597003
名義 関東昭和13年寅年会 幹事 濱田守久
- ◎東海寅年会
十六銀行大垣支店
普通預金口座No.1133670
名義 東海昭和13年寅年会 幹事 田口義嘉壽
- ◎近畿寅年会
三菱銀行大阪支店(店No520)
普通預金口座No.0401951
名義 近畿昭和13年寅年会 幹事 濱田守久

平成6年度 収支明細

収入の部	維持会費 関東 117名	1,170,000
	近畿 114名	1,140,000
	計	¥2,310,000
支出の部	印刷費(封筒他)	95,000
	(例会案内コピー・ワープロ他)	88,320
	通信費(例会案内送・返信費用他)	1,688,408
	事務用品費(領収書・糊・セロテープ他)	12,680
	人件費(案内発送時のバイト代)	31,500
	その他(例会補填他)	487,000
計	¥2,402,908	

差引(次期繰越) △ ¥ 92,908
 今年は多くの方にご協力頂きましたが、まだまだ大阪経済倶楽部よりの援助に頼っております。
 本年もひきつづきご協力お願い申し上げます。



大阪経済倶楽部・大阪自治調査会 事務所

社団法人 大阪自治調査会

- 理事長 濱田 守久 (大阪経済倶楽部会長)
- 理事 森 實 (社団法人白女林理事長)
- 理事 廣橋 興光 (元梨本宮守正王の孫)
- 理事 森 昭胤 (岡山大学医学部教授)
- 理事 橋本 嘉夫 (滋日本地方新聞協会会長)
- 理事 紀井 浩 (元自治労近畿地連議長)
- 理事 御門 正明 (滋奈良県不動産鑑定研究会会長)
- 理事 立中 善巳 (公認会計士)
- 理事 中村 全胤 (弁護士)